

食料科学委員会畜産学分科会（第24期・第5回）議事録要旨

1. 日 時 平成31年3月28日（木）11:00～13:00
2. 場 所 麻布大学8号館4階8403教室
〒252-5201神奈川県相模原市中央区淵野辺1丁目17-71
3. 出 席 眞鍋昇（二部会員）、吉澤緑、柏崎直巳、枝重圭祐、木村直子、
小澤壯行、梅村恭子、東村博子、遠野雅徳（連携会員）、
永井卓（特任連携会員）
欠 席 佐藤英明（連携会員）
4. 議事
 - (1) 定足数の確認：10名が出席し、分科会は成立した。
 - (2) 前回（第24期・第4回会議）の議事録要旨案の承認
第24期第4回分科会の議事録要旨（案）を確認後、承認した。
 - (3) 第24期活動報告について
 - A. 畜産学分科会に係わる活動報告
 - ・2019年度日本草地学会広島大会において、日本草地学会および畜産学分科会主催で公開シンポジウム「放牧・酪農による中山間地活性化の可能性を探る」（平成31年3月25日、広島大学）が開催された旨の報告があった。中山間地活性化に向けた重要な取り組みの1つとして、放牧・酪農を位置付けると同時に、畜産学以外の異分野領域との連携の必要性等が議論された。
 - ・日本畜産学会第125回大会（麻生大学）会期中の平成31年3月28日に、本分科会ならびに畜産学アカデミー共催で公開シンポジウム「スマート畜産：IoT・人工知能およびロボット技術の利活用」が開催された。
 - B. 日本畜産学アカデミーに係わる活動
 - ・日本畜産学会第125回大会（麻生大学）会期中の平成31年3月28日に第6回日本畜産学アカデミー総会を開催し、事業報告ならびに決算報告ほか、1）規約改正、2）新会員の推薦、3）新役員の選出などについて、審議を行った。
 - (4) 今後の第24期活動予定について
 - A. 公開講演会・シンポジウムの共催などについて
 - ・畜産学分科会・獣医学分科会・食の安全分科会主催、日本獣医学会・宮崎大学農学部と共催で、公開シンポジウム「産業動物と食の観点からのOne Health」（平成31年5月25日、日本学術会議）を予定していることが報告された。
 - ・本分科会主催で、公開シンポジウム「和牛の地方特定品種の将来」（平成31年7月18日、高知大学農学部）を開催することが了承された。併せて本分科会の開催を予定している。

・2019年度Fatty Pig国際研究集会（平成31年11月27～29日、沖縄県男女共同参画センター）について、畜産学分科会および沖縄県との共催で開催することが了承された。

・畜産学分科会主催で、公開シンポジウム「静かに進行する食料危機：持続可能な畜産物生産のための科学と技術」（日程未定、日本学術会議）を検討していることが報告された。

B. 畜産学分科会の開催について

眞鍋委員長より、平成31年度7月開催の日本学術会議食料科学委員会畜産学分科会主催の公開シンポジウムと併せて畜産学分科会を開催することが提案され、了承された。

C. 学協会との連携について

畜産学会、草地学会、家禽学会、養豚学会などの畜産関連学会との公開講演会・シンポジウムの共催等を積極的に進めることで連携を図るとともに、今後一層連携を図るための方策を考えていくことを確認した。

D. 教科書（朝倉農学体系）の作成について

眞鍋委員長より、農学の基礎的・中心的科目について、基礎から最先端の内容を解説する教科書（出版元：朝倉書店）作りの進捗状況が報告された。眞鍋委員長が編集を担当する畜産学領域の最新の執筆状況について説明がなされた。

E. シルバー研究者の活用について

次世代への知識・経験の継承において、畜産学分野のシルバー研究者の活躍の場の充実を図ることについて意見交換がなされ、シルバー研究者の一層の活用を図るための方策を考えていくことを確認した。

(5) 女性および若手研究者の一層の充実と活躍の推進について

日本学術会議科学者委員会男女共同参画分科会が実施している「男女共同参画・ダイバーシティ推進の進捗状況に関する大学・研究機関向けアンケート」について紹介がなされた。日本学術会議若手アカデミーが主催する女性および若手研究者の一層の充実と活躍に関する各種シンポジウムが開催された旨の報告があった。各委員の認識や課題点などについて意見交換がなされ、当分科会でも具体的方策について考えていくことを確認した。

(6) 日本畜産学アカデミーの活動について

日本畜産学アカデミーの活動の活性化や安定化について、意見交換を行った。

(7) その他

次回第6回分科会は、令和元年7月18日に高知大学で開催することを確認した。

配布資料：

日本学術会議畜産学分科会（第24期・第5回）議事次第

資料1：畜産学分科会第24期・第4回会議議事録要旨案

資料2：公開シンポジウム「放牧・酪農による中山間地活性化の可能性を探る」のポスター

資料3：公開シンポジウム「スマート畜産：IoT・人工知能およびロボット技術の利活用」のポスター・企画案

資料4：公開シンポジウム「産業動物と食の観点からのOne Health」のポスター

資料5：公開シンポジウム「和牛の地方特定品種の将来」の企画案

資料6：2019年度F a t t y P i g国際研究集会のポスター

参考資料1：第24期食料科学委員会・畜産学分科会名簿

机上配布1：「男女共同参画・ダイバーシティ推進の進捗状況に関する大学・研究機関
向けアンケート」の概要

机上配布2：日本学術会議若手アカデミーが主催する女性および若手研究者の一層の充
実と活躍に関する各種シンポジウムの概要

本委員会にあたっては、以下の職員が事務を担当した。

三神雅子参事官（審議第一担当）付審議専門職（平成30年5月から）

以上